

- 非常照明 EM-EEF1.6-3C PF (22)
- 非常警報設備 EM-EEF2.0-3C PF (22)
- EM-HP1.2-4C PF (16)
- 防犯ランプ・ブザー EM-EEF1.6-2Cx3 PF (22)

凡例

特記なき配管配線については下記とする。

———	いんぺい配管
- - - - -	天井ころがし配線
---//2.0	EM-EEF2.0-3C (1CE)
- - - - -	EM-EEF1.6-2C
- - - - -	EM-EEF1.6-3C (1CE)
---//2.0	EM-EEF1.6-2Cx2
—/A	EM-EEF2.0-3C (1CE) PF (22)
	EM-HP1.2-4C PF (16)

注記

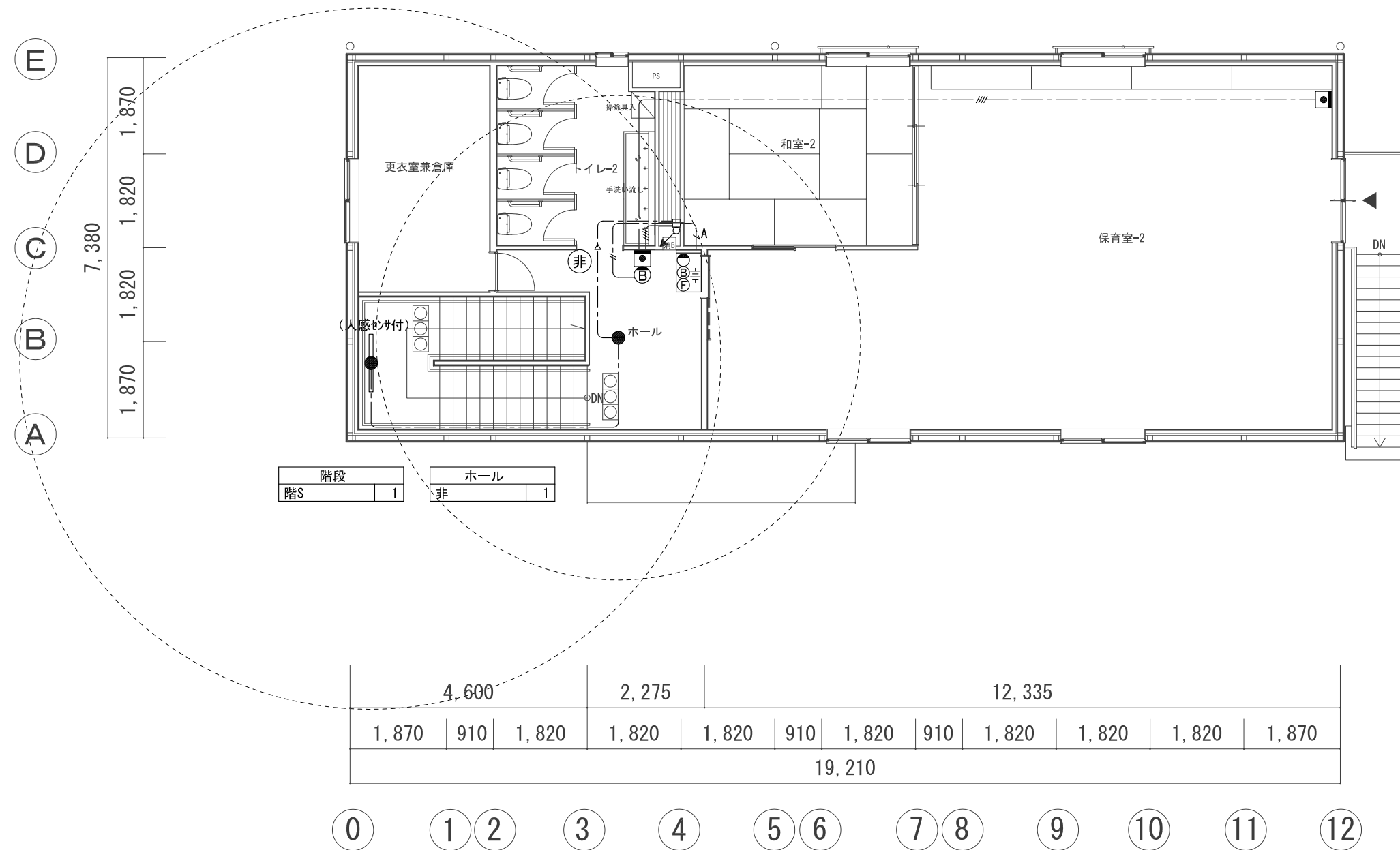
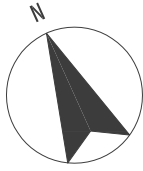
・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

4,600			4,550				10,060					
1,870	910	1,820	1,820	1,820	910	1,820	910	1,820	1,820	1,820	1,870	
19,210												
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

1階平面図 S=1/100

記号	名称
■	電灯分電盤
●	非常照明 (BT内蔵)
●	照明器具 (BT内蔵)
⊕	非常警報複合装置
⊕	電源内蔵型・埋込型
⊕	ランプ付警報リッパブザー 参考品番EA5501同等品
⊕	非常用埋込押釦 参考品番WN4500同等品
⊗	ブザー付回転灯 (赤色) 参考品番SKH-M2TB-R同等品 参考品番 SZ-023同等品
□	アウトレットボックス

Memo



階段	ホール
階S	非
1	1

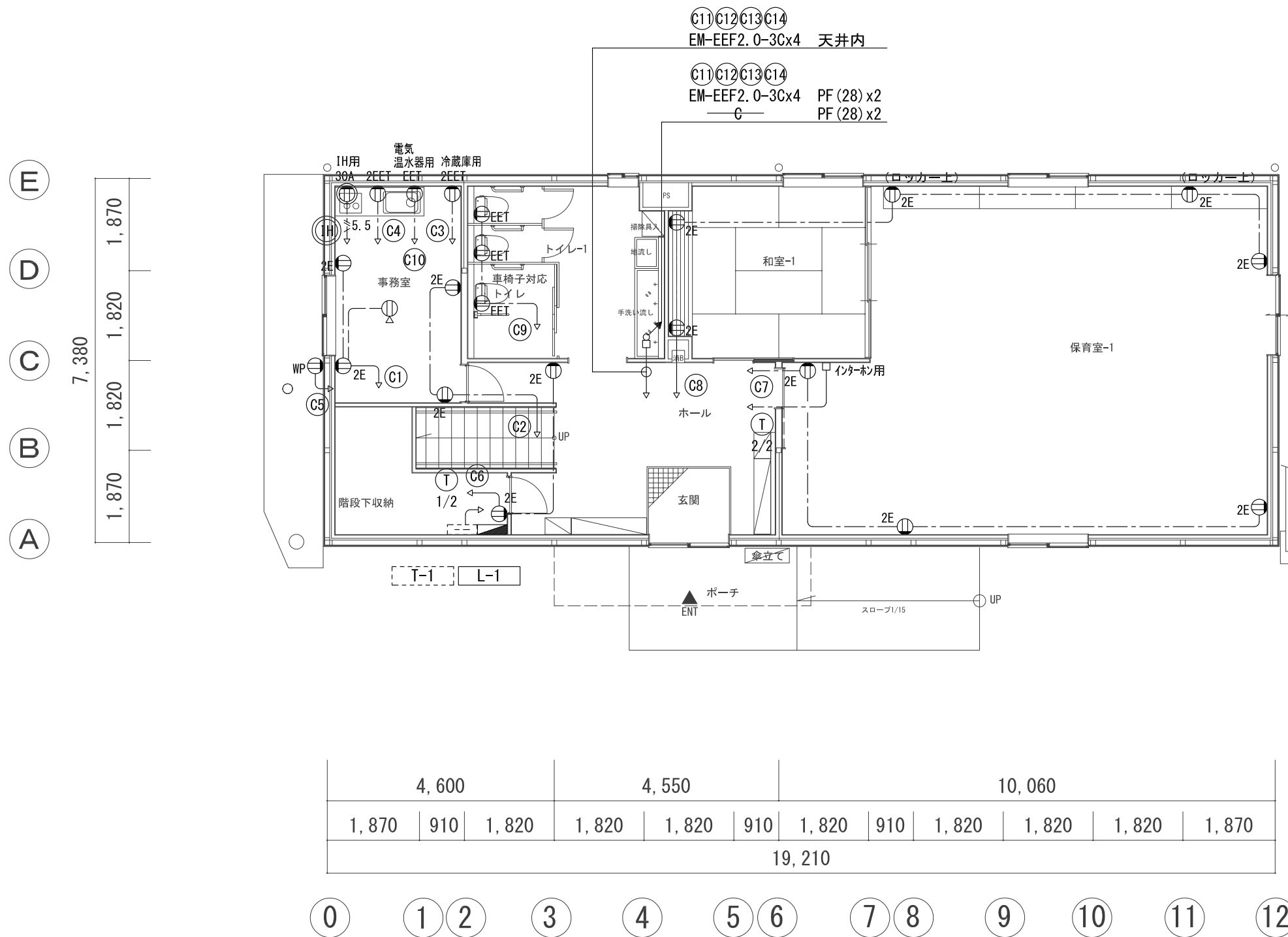
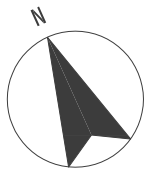
凡例	
特記なき配管配線については下記とする。	
———	いんべい配管
----	天井ころがし配線
---#2.0	EM-EEF2.0-3C (1CE)
---	EM-EEF1.6-2C
----	EM-EEF1.6-3C (1CE)
---##---	EM-EEF1.6-2Cx2
—/A	EM-EEF2.0-3C (1CE) PF (22)
	EM-HP1.2-4C PF (16)

注記
・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

記号	名称
■	電灯分電盤
●	非常照明 (BT内蔵)
●	照明器具 (BT内蔵)
⊕	非常警報複合装置
⊕	電源内蔵型・埋込型
⊕	ランプ付警報フリップガー 参考品番EA5501同等品
■	非常用埋込押釦 参考品番WN4500同等品
⊗	フガー付回転灯 (赤色) 参考品番SKH-M2TB-R同等品 参考品番 SZ-023同等品
□	アウトレットボックス

2階平面図 S=1/100

Memo



凡例	
特記なき配管配線については下記とする。	
-----	床いんべい配管
-----	天井ころがし配線
-----	EM-EEF2.0-30 (1CE)
-----	EM-CE5.5°-30 (1CE)
-----	EM-EEF2.0-30 PF(22)

注記
 ・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

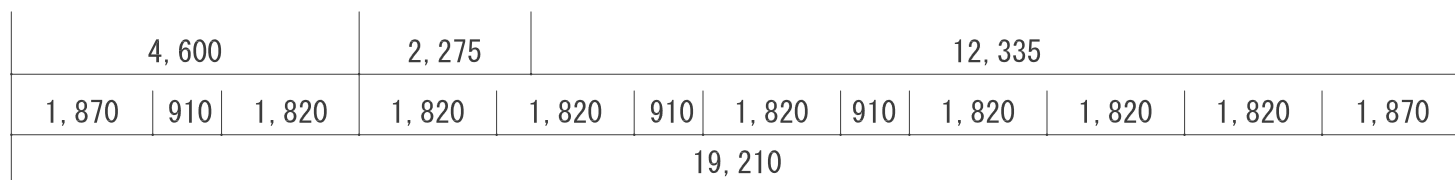
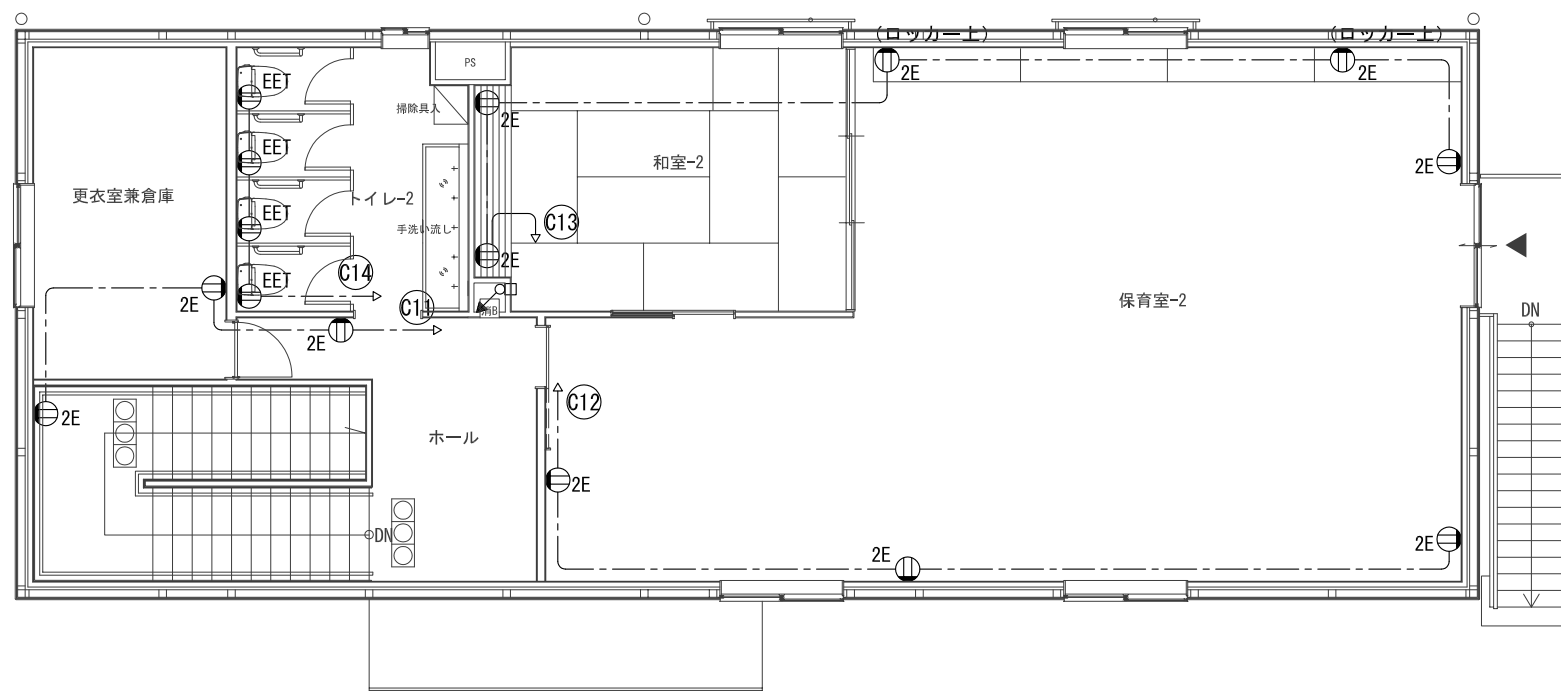
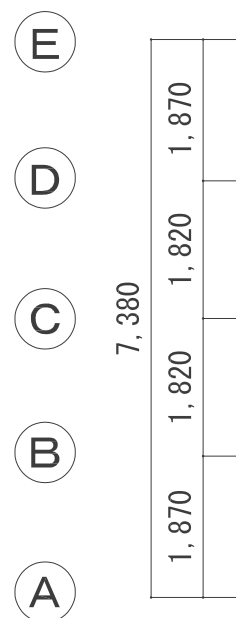
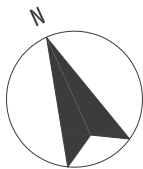
記号	名称
■	電灯分電盤
□	端子盤
⊖2E	コンセント 2P15AEx2
⊖EET	コンセント 2P15AEx1 ET付
⊖2EET	コンセント 2P15AEx2 ET付
⊕	フロアコンセント 2P15AEx1
⊖WP	防雨コンセント 2P15AEx2 ET付
⊖30A	コンセント 2P30AE (200V)
□	アウトレットボックス

4,600			4,550				10,060				
1,870	910	1,820	1,820	1,820	910	1,820	910	1,820	1,820	1,820	1,870
19,210											

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

1階平面図 S=1/100

Memo



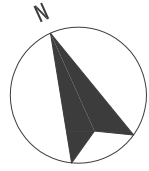
2階平面図 S=1/100

凡例	
特記なき配管配線については下記とする。	
-----	床いんべい配管
-----	天井ころがし配線
-----	EM-EEF2.0-3C (1CE)
---//5.5	EM-CE5.5-3C (1CE)
-----	EM-EEF2.0-3C PF (22)

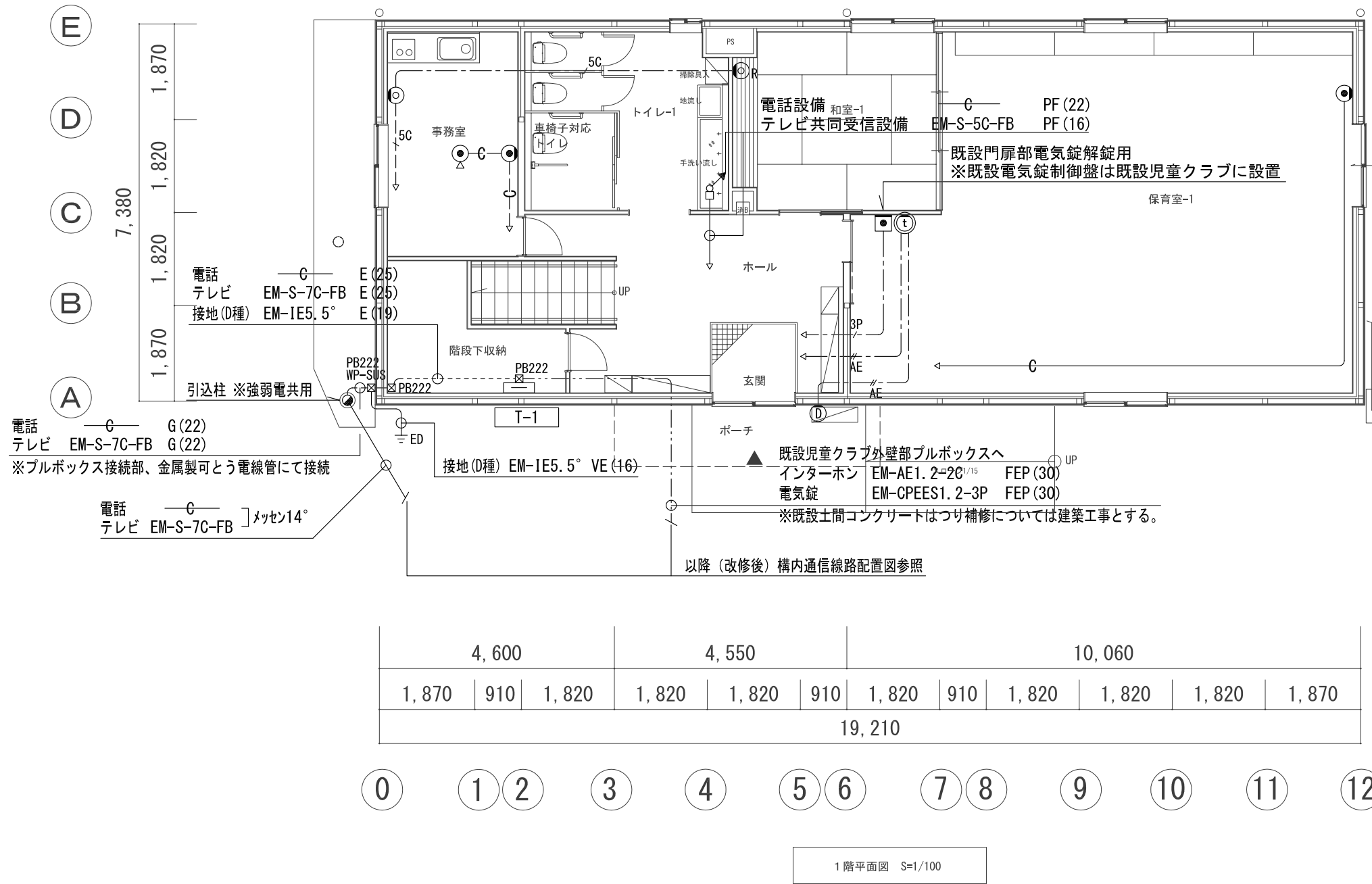
注記
・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

記号	名称
■	電灯分電盤
□	端子盤
⊖2E	コンセント 2P15AEx2
⊖EET	コンセント 2P15AEx1 ET付
⊖2EET	コンセント 2P15AEx2 ET付
⊕	フロアコンセント 2P15AEx1
⊖WP	防雨コンセント 2P15AEx2 ET付
⊖30A	コンセント 2P30AE (200V)
□	アウトレットボックス

Memo



端子盤 T-M 屋外防水壁掛型 SUS製			端子盤 T-1 屋内壁掛型			
TV	TEL	備考	TV	TEL	電気錠・インターホン	備考
 2分配器	5P		 増幅器 CATV 2分配器	5P	10P	コンセント 2P15AEx2 (抜止)



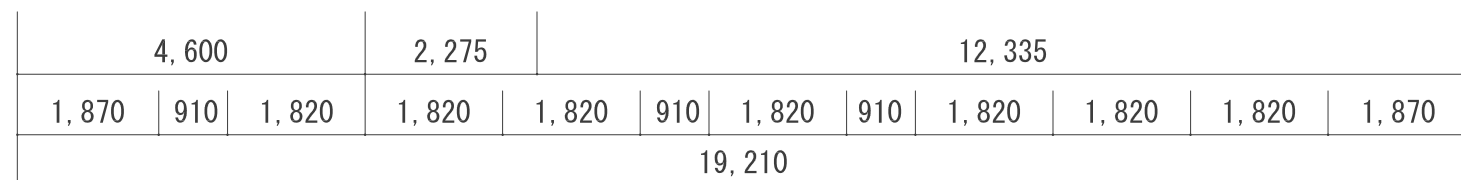
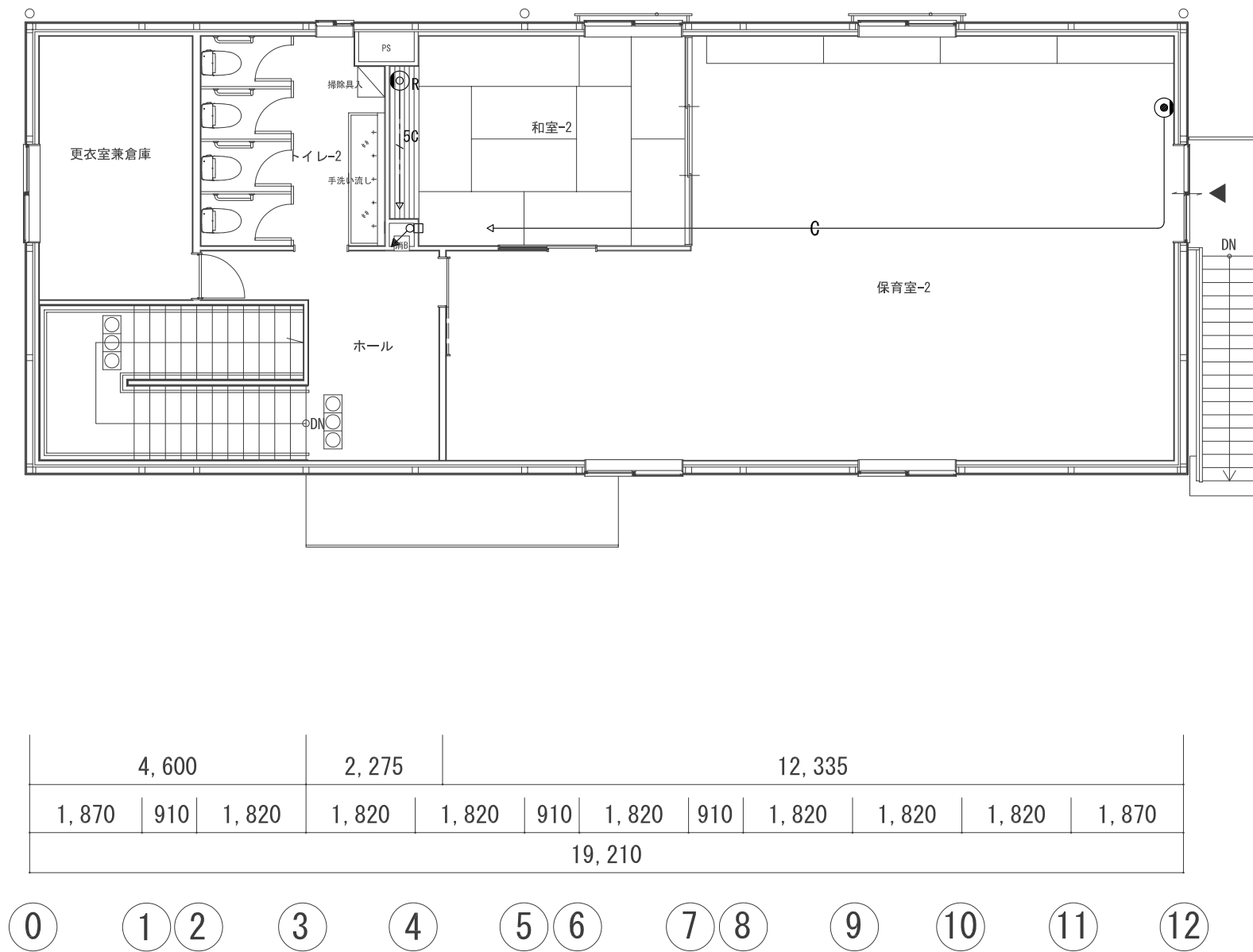
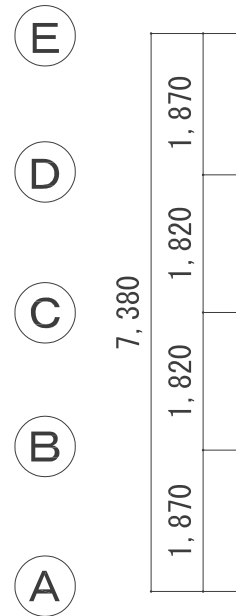
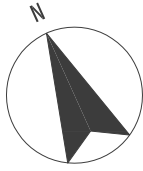
凡例	
特記なき配管配線については下記とする。	
	いんぺい配管
	床いんぺい配管
	天井ころがし配線

	PF(22) ※呼び線挿入
	PF(22) ※呼び線挿入
	EM-S-5C-FB
	EM-S-5C-FB PF(16)
	EM-CPEES1.2-3P
	EM-AE1.2-2C

注記
・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

記号	名称
	端子盤
	電話線プレート
	フロア用電話アウトレット
	テレビ直列ユニット 中間
	テレビ直列ユニット 端末
	インターホン親機
	インターホン玄関子機
	解錠用操作器
	プルボックス (XYZについてはサイズを示す。) (WPIについては防水形・SUS製とする。)
	接地
	引込柱
	アウトレットボックス

Memo



2階平面図 S=1/100

凡例

特記なき配管配線については下記とする。

——	いんぺい配管
----	床いんぺい配管
----	天井ころがし配線

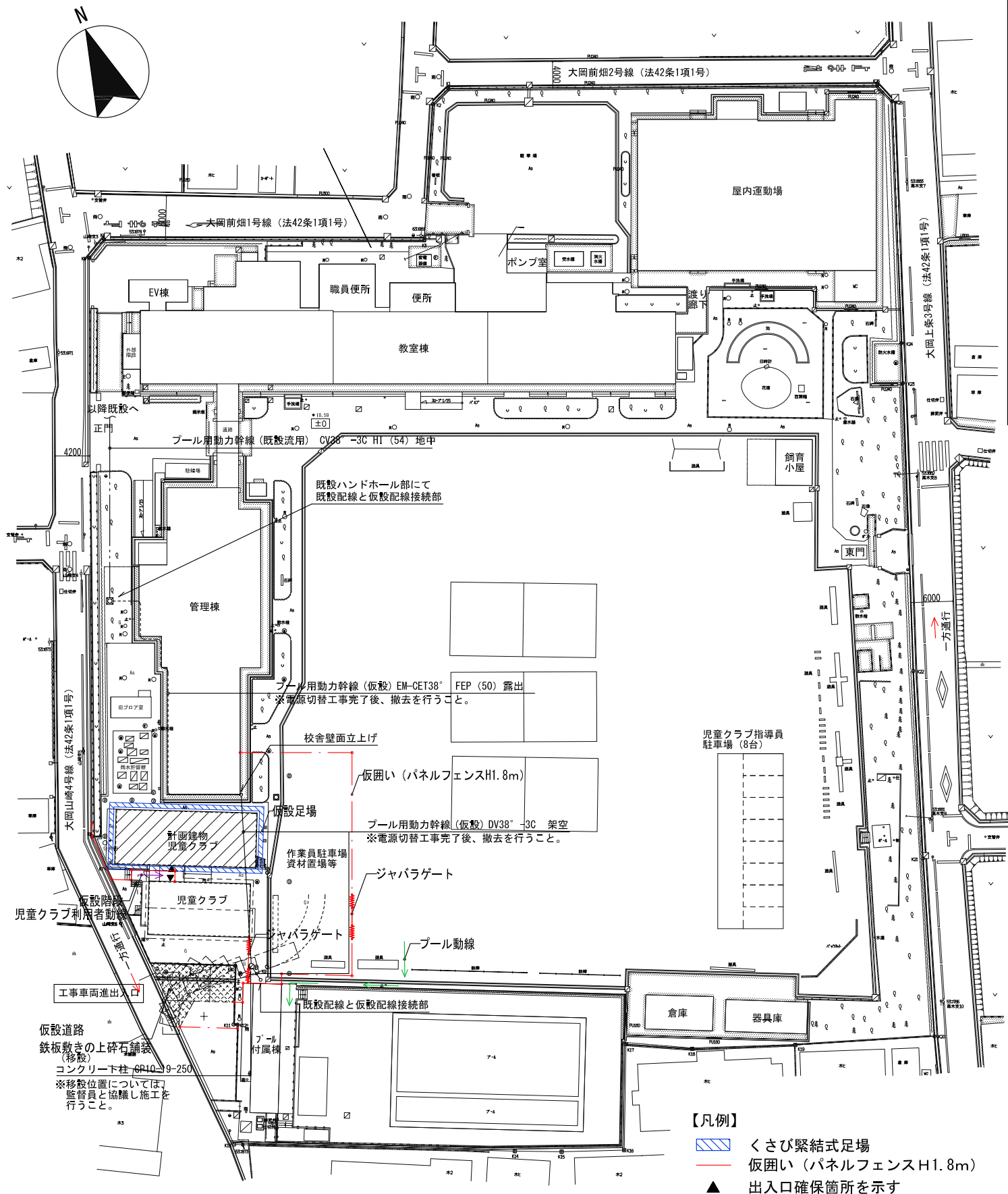
—G—	—G—	PF (22) ※呼び線挿入
---G---	---G---	PF (22) ※呼び線挿入
---5C---	EM-S-5C-FB	
---5C---	EM-S-5C-FB	PF (16)
---3P---	EM-CPEES1. 2-3P	
---AE---	EM-AE1. 2-2C	

注記

・壁面内立下げ部についてはPF管にて保護すること。

記号	名 称
□	端子盤
●	電話線プレート
⊙	フロア用電話アウトレット
⊙	テレビ直列ユニット 中間
⊙R	テレビ直列ユニット 端末
Ⓢ	インターホン親機
Ⓢ	インターホン玄関子機
●	解錠用操作器
⊠PBXYZ	プルボックス (XYZについてはサイズを示す。) (WPIについては防水形・SUS製とする。)
⊕	接地
●	引込柱
□	アウトレットボックス

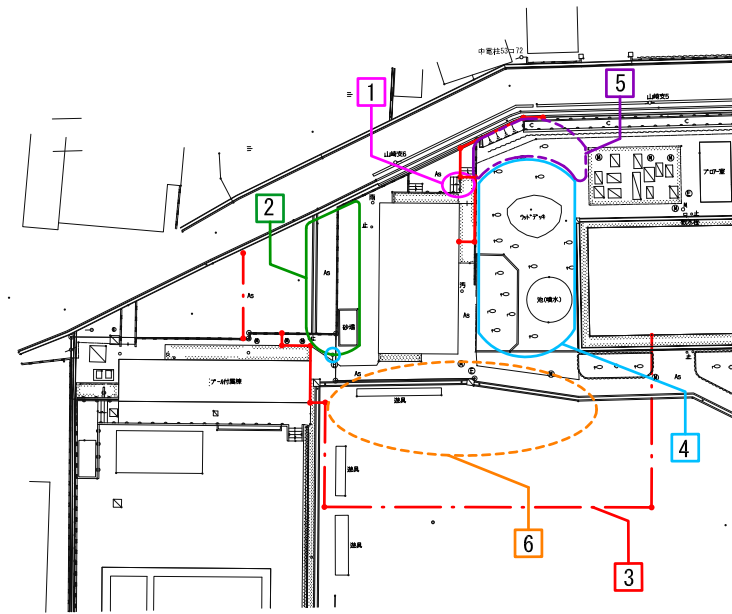
Memo



工事スケジュール

R4	R5											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
▽準備期間	▽着工											
	全体工事工程											
	完了▽											
	▽あと片付け											
	▽事後工事 ▽書類作成											
▽工事準備	▽建設工事											
①プレハブ工事実施設計	③プレハブ製作期間											
②確認申請期間												
▽事前工事												
1	1 仮設階段の設置 (主体)											
2	2 フェンスの撤去、砂場撤去、駐車場のアスファルト舗装撤去 (主体)											
3	3 仮囲いの設置 (主体)											
4	4 電柱の撤去、移設 (電気)											
5	5 土留め撤去新設 (主体)、公共樹の撤去新設、その他周辺の管切り直し (電気・管)											
6	6 表層の撤去 (主体) 及び土の掘削 (電気・管)											
	① 仮設階段、グラウンド舗装 アスファルト舗装 (主体)											
	② 工事用乗入れの復旧 フェンス再取付 (主体)											
	③ 駐車場の整備 (主体)											
	※2下水を接続後、給水を引込むこと。											
	※1事前工事の中で調整すること。											

事前工事の流れ



特記事項

- 解体工事で著しく音の出る作業、既設校舎に影響がある作業については、工程等を事前に関係者と打合せすること。
- 廃材の運搬、処理は関係法令に従い、計画書を提出すること。又、リサイクル可能なものはリサイクル処理とする。
- 仮囲い等 (図示) の仮設については、現地調査後に計画図を作成し関係各所と打合せを行うこと。
- 工事中は他工事施工者、学校等との連絡を十分に取って工事を円滑にすすめること。
- 本工事における官公署への申請はすべて請負者の責任において行うこと。
- 本工事以外で周囲校舎等を破損、損傷した箇所は、請負者の責任において現況復旧すること。
- 図示以外でも、現場進行上で安全を確保するために必要と思われることは、監督員の指示により対応すること。
- 既設一時取外しするものは構内仮置とし、移設先は特記無き限り監督員の指示による。
- 解体作業時は現場に散水養生を十分に行い粉塵の飛散を少なくすること。
- 機械は低騒音、低駆動低公害タイプとし、騒音振動時に十分配慮すること。
- 一方通行の解除が必要な場合は、関係各所に請負者にて申請し、適宜誘導員を配置すること。

電気工事については下記とする

工事中の既設設備
 工事範囲外の学校等の機器及び配線撤去の際には、事前に施工前調査で既設配線ルート等の調査を行い、工事範囲外の電気設備の影響の有無を確認の事。
 既設電気設備の影響がある場合は監督職員と協議の上施工を行う事。
 施設の運営に支障とならぬように、十分な協議を行う事。

[参考図]

Memo
